



八幡たけくらぶ通信(220号)



2021年4月22日

NPO法人八幡たけくらぶ 理事長 竹下 修史

恒例の桜シーズンにおける展望の館の2週連続閉館も無事終了しこれからという時に変異型コロナウイルスの感染が急激に拡大して、まん延防止等重点措置が大阪市(4月1日)、京都市(4月9日)他に発出されました。八幡市においても徐々に感染者数が増えています。これらの状況から、比較的安全だと考えられる屋外活動に於いても活動を自粛した方が良いと判断し、残念ながら4月16日の内里 F での筍掘りを最後に中止する事にしました。同時に展望の館も閉館して今後の状況を注視していきたいと思っております。ウイルス感染症の拡大を抑えきれない現状では再度緊急事態宣言を発出する可能性も出てきましたので、活動再開は慎重にならざるを得ないと思っております。現状ではまん延防止等重点措置が解除されるであろう5月5日まで活動は中止しますが、その後は政府並びに各自治体の状況を見て判断します。

2021年5月 活動予定 (筍掘り&筍処理日程は別紙)

8	土	事務局会	活動センター	13:00~15:00	坪倉		
10	月	定例竹林整備活動	島田 F	9:00~12:00	秋津川		
11	火	書面総会審議事項回答締切					
15	土	定例竹林整備活動	円福寺 F	9:00~12:00	吉川		
		NTT 労組竹林整備支援			竹下		
16	日	燻し竹同好会	展望台	10:00~15:00	吉田		
18	火	運営委員会	交流センター	13:00~16:30	竹下		
20	木	定例竹林整備活動	小谷 F	9:00~12:00	坪倉		
25	木	定例竹林整備活動	内里 F	9:00~12:00	森脇		
26~28	水~金	粉碎活動	円福寺 F	9:00~12:00	熨斗		
30	日	定例竹林整備活動	展望台 F	9:00~12:00	船木		

・定例竹林整備の日が雨天中止の場合は翌日に行う。雨天中止の判断は午前6時55分のNHK気象予報で降水確率が70%以上であれば中止とします。

「展望の館だより」

展望台管理委員会委員長: 森脇 勉

- ・5月1日(土)の展望台定例活動及び展望台管理委員会は中止します。
- ・5月4日(火)開催予定でした八幡宮での灯燦華が中止になりました。たけくらぶ会員力作の竹灯りを展望台庭園にて点灯する予定でしたがこのイベントも中止します。竹灯りの解体は後日改めて実施します。
- ・館の開館はコロナウイルス感染状況を見て決定しますのでそれまで待機しておいてください。

「同好会からのお知らせ」

竹細工同好会: 岡本力夫、燻竹同好会: 吉田昌博

- ・5月の竹細工同好会は中止しますが燻し竹同好会は希望者があれば16日に行います。

★今後のスケジュール

- ・4月一杯の筍掘りは人数を制限し、缶詰用とします。但し、25日の小谷 F の作業は中止します。
- ・5月1日~5日までの筍処理作業も全て中止します。

- ・5月5日の石清水 F の定例竹林整備は中止します。
- ・5月18日の運営委員会は、久々に会議開催可能な交流センターで実施する予定です。
- ・5月の安全委員会、竹細工教室は中止とします。
- ・5月5日以降のまん延防止等重点措置解除後の竹林整備活動については政府、自治体の動き並びにウイルス感染状況を考慮して判断します。

★欽明台西地区竹林整備依頼

欽明台西地区自治会より要望がありました竹林整備は6月7日～9日の午前中に行う事にしました。

★総会資料と審議事項回答はがき

総会資料と審議事項回答はがきを封書により4月27日に郵送します。審議事項の回答はがきを5月11日必着で森脇副理事長にご返送願います。

★NTT 労働組合の環境保全活動の協力依頼

- ・NTT 労組では毎年5月15日(土)全国一斉に自然環境保全活動をしており、その一環として今年は竹林整備に参加したいとの申し入れがありました。
- ・本取り組みは、たけくらぶの活動方針に沿った内容である事から、受け入れる方向です。
- ・先方代表の方と下見をした結果、円福寺で実施する事にしましたのでご協力をお願いします。
- ・15日の竹林整備は本来ならば島田 F ですが、5月のみ10日の円福寺 F と15日の島田 F とを入替ます。
- ・当然の事ながら、この協力活動は緊急事態宣言が発出されている場合は中止しますが、円福寺 F と島田 F とは入れ替えたままで実施します。

★その他

- ・5月の筍処理日程(別添資料参照:5日まで中止、6日以降は状況を見て判断)
- ・環境保全対策として実施している竹細工販売用紙袋(レジ袋)について
環境保全対策として会員の皆さんにご協力頂いているレジ袋について、現状無料提供としていますが、世間一般的には有料化が浸透してきています。たけくらぶとしては、引き続き無料提供を継続しますが、少しでも購入者の皆さんに環境問題を意識して頂く観点から、緑の募金に協力して頂く事としたいと思えます。実施に当たっては、レジ袋の要否を確認の上、必要な方については、紙袋有料化の代わりとして少しでも募金をお願いして下さい。
- ・ボランティア保険加入証は総会資料送付に合わせて郵送します。

<報告事項>

★夏原グラント助成金と贈呈式

- ・夏原グラント助成金3年目(最終年)が満額500,000円に決定しました。それに伴い、4月18日(日)助成金贈答式が実施されました。

★若葉サポートからの筍掘り依頼

- ・若者の更生をサポートするため、4月17日展望台 F にて筍掘りをする予定でしたが雨天中止となりました。

★活動実績

- ・竹林整備活動11日171名、粉碎活動6日(61名)、イベント5日(66名)でした。会議は2日(20名)、展望の館当番が21日(191名)で、延参加者は会員509名、一般参加6名でした。

★会員の動向

- ・現在の会員数113名(3月末19名退会)、3月度通信以降の入会者(敬称略)を紹介します。
徳重文良(交野市)、若林考治(枚方市)、西山龍夫(八幡市)、西村雅人(八幡市)、徳丸達也(京都市)、亀崎邦彦(八幡市)、上田達夫(交野市)、近藤輝男(枚方市)、長谷川洋子(京都市)